

## 耐火モルタルの使用法



施工に必要な道具（ホームセンター等で調達してください）

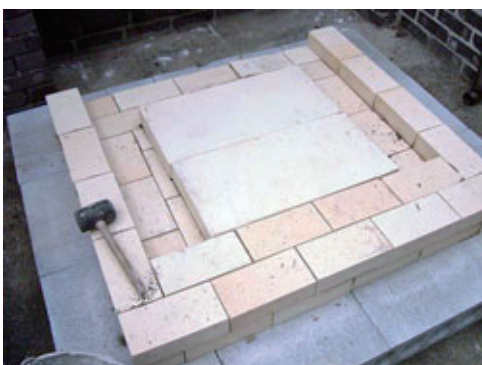
- ・レンガコテ
- ・目地コテ
- ・練り用の容器（トロ船やバケツなど）
- ・ゴムハンマー
- ・水平器
- ・スポンジ、雑巾など（掃除に使用）



容器に耐火モルタルを入れ、耐火モルタル重量の30～35パーセント程度の水（モルタル25kgに対し8L程度）を入れてください。練り鍬等でダマが無く、粘りの出る状態まで練ってから施工します。耐火モルタルの水分が蒸発してきたら再び水を加えて練り、施工しやすい状態にして使用してください。この状態で放置して硬くなっても再び水を加えて練れば使用できます。



施工は乾いたレンガを使用してください。濡れたレンガだとモルタルと接着しにくくなります。コテで耐火レンガの接着する面に塗り、施工します。目地幅は2～3ミリです。



モルタルが付いたレンガを並べた後、ゴムハンマーで叩いて接着させます。このとき水平器を使用して水平を確認しながら施工します。大きな板レンガを並べて敷くときは板レンガの間はモルタルをつけずに施工すると溝ができず、ピザが焼きやすくなります。



施工後目地からはみ出たモルタルを取り除き、足りない部分はモルタルを足して目地詰めをしっかりと行います。このとき目地詰めが足りないと煙が漏れる原因となります。目地詰め後は目地ゴテを使用して目地を仕上げます。目地仕上げ後は水を含ませたスポンジで表面を掃除して完成です。

※ 施工後に2時間ほど空焼きすれば耐火モルタルが固まります。